



フタスジナマコ（楯手目クロナマコ科） *Bohadschia bivittata*

方言名：スナハヤー

大きさ：体長 20~30cm。

特 徴：体に濃い褐色の帯模様がある。色彩変異はさまざま。体前部と体後部に褐色の模様がある。藻場内の砂地に生息する。

分 布：奄美・琉球諸島以南：インド洋・西大西洋。

普段は、砂の中に潜って生活する。写真の個体は、大潮の時に観察されたもので、普段は水深が深くて近づけない場所でもある。体中に砂をかぶり、周囲の環境にカモフラージュしている様である。

あまり見かけないナマコである。